

件名) 長野自動車道 五常橋床版取替工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	設計図54、105 数量計算書_五常橋p127 数量計算書_滝ノ沢橋p129 橋軸方向切断長について	既設床版撤去における橋軸方向切断長（コンクリートカッター）について、数量計算書では1列分の切断長のみ計上されておりますが、設計図上では五常橋においては2列分、滝ノ沢橋においては3列分切断するようになっております。橋軸方向の切断数は設計図を正として考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	設計図のとおりお考えください。
2	設計図54、105 数量計算書_五常橋p127 数量計算書_滝ノ沢橋p129 ワイヤーソー切断について	橋軸直角方向切断長（ワイヤーソー）について、数量計算書（五常橋）では切断箇所105箇所（2 mピッチ）と計上されておりますが、設計図上では53箇所（4 mピッチ）となっております。ワイヤーソーの切断箇所は設計図を正として考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	設計図のとおりお考えください。
3	設計書 95-特-(13) 補強部材の防錆 設計図 数量総括表(その3) 閲覧資料について	補強部材の防錆について、設計書や設計図の数量総括表（その3）五常橋上り線__上部工1347.3m2+A1橋台156.7m2+P1橋脚333.5m2+P2橋台155.9m2、五常橋下り線__上部工1473.6m2+A1橋台162.2m2+P1橋脚321.5m2+A2橋台181.2m2、滝ノ沢橋上り線__上部工2233.7m2+A1橋台71.3m2+P1橋脚407m2+A2橋台73.7m2__全合計6917.6m2の数量が設計図や数量計算書からでは数量を読み取ることができません。数量総括表（その3）の数量となる内訳をご教示願います。	内訳の提示はしません。
4	設計書 95-特-(13) 補強部材の防錆 設計図 数量総括表(その3) 閲覧資料について	上記質問につきまして、特記仕様書24-29-3-3 作業内容 補強部材の防触 C-5表より、作業内容が①工場塗装一般外面C5、②工場塗装高力ボルト接合部(接触面) J、③現場塗装 1)高力ボルト、ワンサイドボルト接合部(F 3)、2)高力ボルト、ワンサイドボルト頭部(F 1 1) 3)既存塗膜との境界部の処理(4種ケレン) のそれぞれ数量の内訳が、設計図書及び閲覧資料から確認することができません。積算するにあたり、前術、工場塗装種別毎、現場塗装種別毎の、設計図__数量総括表(その3)部位ごとの各数量をご教示ください。	部位ごとの各数量の提示はしません。
5	設計書 95-特-(13) 補強部材の防錆 設計図 数量総括表(その3) 閲覧資料について	上記質問につきまして、特記仕様書24-29-3-3 作業内容 補強部材の防触 C-5表より、作業内容のうち現場塗装 1)高力ボルト、ワンサイドボルト接合部(F 3)、2)高力ボルト、ワンサイドボルト頭部(F 1 1) 3)既存塗膜との境界部の処理(4種ケレン) のそれぞれ数量の内訳が、不明です。積算するにあたり、現場塗装種別毎の、設計図__数量総括表(その3)部位ごとの各数量をご教示ください。	現場塗装種別毎の、設計図_数量総括表（その3）部位ごとの各数量の提示はしません。